

# 2017

## ジェンダー法学会学術大会 シンポジウム・15周年記念講演会

12月2<sup>(土)</sup>日・3<sup>(日)</sup>日

東北学院大学 ホーイ記念館  
土樋キャンパス

【シンポジウムⅠ】 12.2(土) 13:00～17:00  
「公的年金制度 -ジェンダーの視点から-」

【15周年記念講演会】 12.3(日) 11:10～11:55  
「ジェンダー法学への期待」

初代ジェンダー法学会理事長 戒能民江

【シンポジウムⅡ】 12.3(日) 13:30～17:30  
「LGBTI(性的マイノリティ)の権利保障  
-差別禁止法/理解促進法の動きと今後の課題-」

【参加費】 会 員：無料  
非会員：傍聴料 1,000 円 (大会 2 日間通し)  
学部学生以下 500 円  
東北学院大学職員・院生・学部生：傍聴無料

東北学院大学 土樋キャンパス ラーハウザー記念東北学院礼拝堂

### 会場アクセス

- ◎JR「仙台駅」から徒歩約 20 分
- ◎地下鉄南北線「五橋駅」または「愛宕橋駅」から徒歩約 5 分
- ◎バス停「五橋駅」から徒歩 5 分



ホーイ記念館



主催：ジェンダー法学会 共催：東北学院大学法学部

お問い合わせ 小島妙子法律事務所 TEL. 022-225-5108  
宮城県仙台市青葉区大町 2-3-22 第 5 菊水ビル 5 階



12.2 Sat

13:00 ~ 17:00

司会 仙台弁護士会 小島妙子・日本女子大学 増田幸弘

【シンポジウムⅠ】

「公的年金制度  
ージェンダーの視点からー」

趣旨説明 仙台弁護士会 小島妙子

報告 公的年金制度における  
ジェンダー格差拡大の法政策と現状  
日本大学 神尾真知子

報告 非正規労働者への被用者保険の  
適用拡大の意義とジェンダー的課題  
近畿大学 衣笠葉子

報告 年金保険法における生計維持(被扶養)概念の検討  
ージェンダー法学・社会保障法学に基づく複眼的視点を踏まえてー  
熊本大学 倉田賀世

報告 公的年金制度におけるジェンダー格差解消政策のあり方  
ー公的年金制度におけるあるべき再分配の模索ー  
東北大学 高さやか

12.3 Sun

11:10 ~ 11:55

【15周年記念講演会】

「ジェンダー法学への期待」

初代ジェンダー法学会理事長 戒能民江  
お茶の水女子大学 名誉教授

13:30 ~ 17:30

司会 奈良女子大学 三成美保・立命館大学 二宮周平

【シンポジウムⅡ】

「LGBTI(性的マイノリティ)の権利保障」

趣旨説明 奈良女子大学 三成美保

報告 性的マイノリティと人権 高岡法科大学 谷口洋幸

報告 那覇市パートナーシップ登録制度の現状と課題  
なは女性センター 竹葉 梓

事例紹介① 一橋大学アウトティング事件  
大阪弁護士会 南 和行

コメント 当事者の現状を踏まえて  
「やっぱ愛ダホ! idaho-net」代表 遠藤まめた

報告 性同一性障害者特例法の要件は必要か?  
京都産業大学 渡邊泰彦

報告 トランスジェンダーと医療と人権  
大阪府立大学 東 優子

事例紹介② 経済産業省トイレ使用不許可事件  
東京弁護士会 永野 靖

コメント 国連の現状を踏まえて 弘前大学 山下 梓

9:30 ~ 11:30 ワークショップ(A・B・C 並行開催)

□ ワークショップ A

婚姻制度はどうあるべきなのか?

早稲田大学大学院政治学研究所博士課程 川口かすみ  
東京大学大学院法政学研究所博士課程 松田和樹  
山形大学人文社会科学部 池田弘乃

□ ワークショップ B

職場のセクシュアルハラスメントの解決・救済はどうあるべきか

北海道教育大学 菅野淑子  
労働政策研究・研修機構 内藤 忍  
パープル・ユニオン 佐藤 香

□ ワークショップ C

トランスジェンダーと日本における  
「性同一性障害者の性別の取扱いの特例に関する法律」を  
めぐる諸問題

高岡法科大学 谷口洋幸 琉球大学法科大学院 矢野恵美  
岐阜大学 立石直子 関西福祉科学大学 松村歌子  
獨協大学 齋藤 実

9:00 ~ 11:00 個別報告(A・B・C 並行開催)

※個別報告Cのみ10:00~11:00

□ 個別報告 A 司会 早稲田大学 吉田克己

1. 「家族」の法的境界と新しい家族法原理の可能性  
ー英国における家族司法制度改革の分析からー  
大阪工業大学 高田恭子

2. マーサ・ヌスパウムにおける「家族」の「法」  
ーケイパビリティと法に関する試論ー  
一橋大学大学院経済学研究科博士課程 中山尚子

□ 個別報告 B 司会 京都弁護士会 吉田容子

1. クレプトマニアをジェンダー法学から考える  
愛媛弁護士会 渡邊瞳子

2. 企業の社会的責任(CSR)とジェンダー  
ー労働法学の観点からー  
岩手大学 河合 壘

□ 個別報告 C 司会 立命館大学 松本克美

1. 日本の同性カップルに対する権利保障の現状と  
法制化に向けた課題  
お茶の水女子大学 基幹研究院研究員 佐藤美和

事前申し込みは不要です。参加費は当日会場受付にてお支払いください。